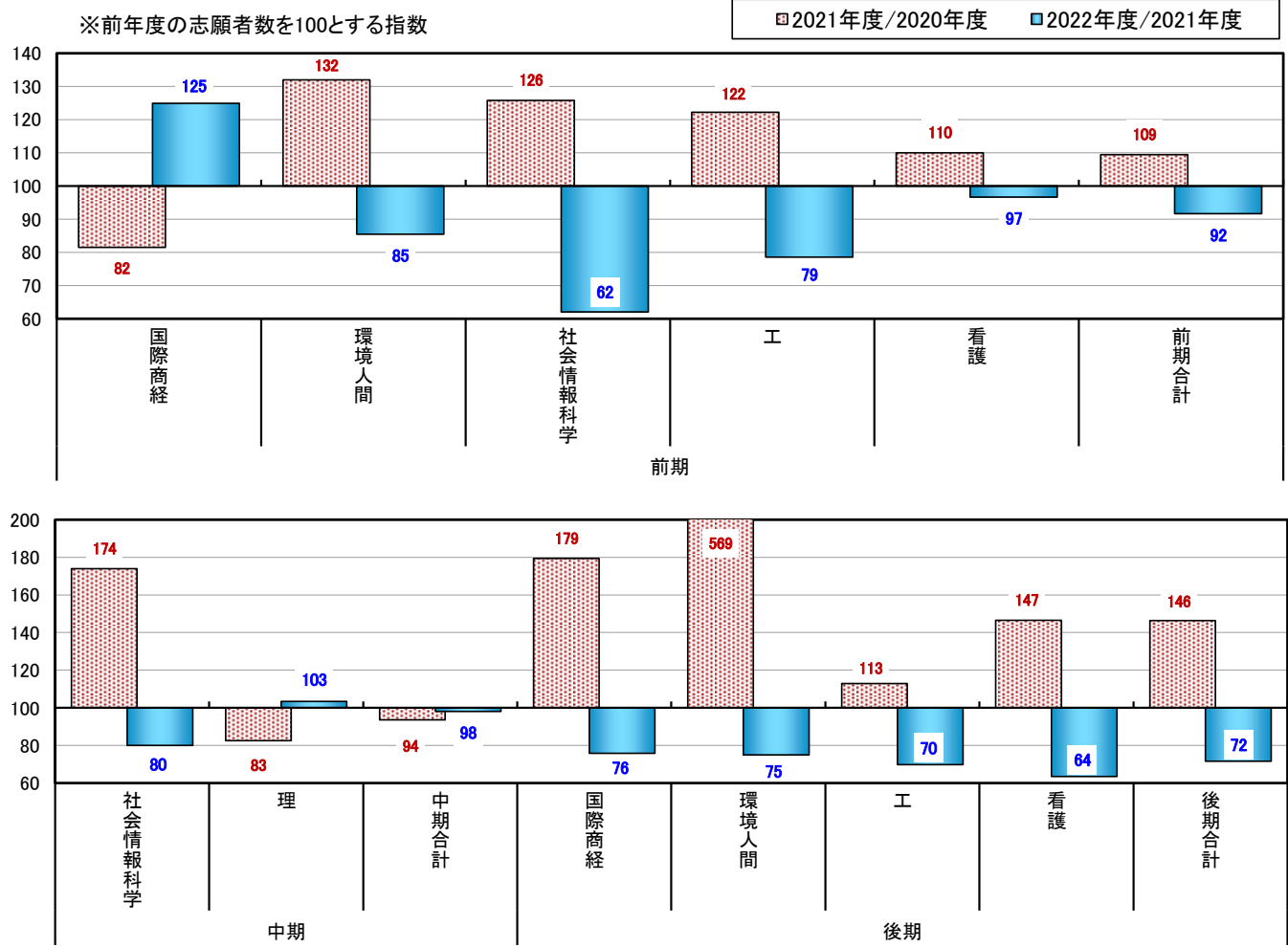


兵庫県立大：学部・日程別の増減は全て前年度と逆の増減 前期：-155人 中期：-45人 後期：-634人



COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数
 大学全体では、前期は155人(92)の減少で、学部別では、国際商経(125)を除いていずれも減少。2017年度以降前年度の反動による増減が継続。中期は45人(98)の微減だが3年連続減少。後期は共通テストの平均点ダウンの影響もあって、634人(72)の大幅減少で、全学部で減少。前期、中期、後期の各学部の増減は全て前年度と逆の増減。

<前期日程>
 ○国際商経(125)は、2019年度の改組以降2年連続大幅減少の反動で大幅増加。学科・コース別では、(国際商経/経済学・経営学)(127)は2年連続減少の反動で大幅増加。(国際商経/グローバルビジネス)(100)は前年度と同じ志願者数だった。
 ○環境人間(85)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。2018年度以降、前年度の反動による大幅増減が継続。
 ○社会情報科学(62)は、2019年度の新設以降2年連続増加の反動で大幅減少。志願者数は150人を下回り新設以降最少。
 ○工(79)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、3学科ともに減少で、(応用化学工)(62)、(機械・材料工)(77)は大幅減少、(電気電子情報工)(90)は減少。
 ○看護(97)は、前年度増加の反動は小さくやや減少に留まった。

<中期日程>
 ○社会情報科学(80)は、前年度倍以上の反動で大幅減少。志願倍率も27.0倍→21.6倍にダウン。
 ○理(103)は、やや増加。学科別では、2学科とも増加で、(生命科学)(107)は2年連続減少の反動は小さくやや増加に留まった。(物質科学)(100)は前年度並。

<後期日程>
 ○国際商経(76)は、(国際商経/経済学・経営学)のみの募集だが、前年度大幅増加の反動で大幅減少。2019年度の改組以降で前年度の反動による大幅増減が継続
 ○環境人間(75)は、前年度5倍以上の増加の反動で大幅減少。もともと個別試験を課さないため共通テストの平均点ダウンにより敬遠された。学部全体では2017年度以降、前年度の反動による増減が継続。
 ○工(70)は、4年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、3学科とも大幅減少で、(応用化学工)(60)、(電気電子情報工)(72)はいずれも4年連続増加の反動で大幅減少、(機械・材料工)(78)は前年度増加の反動で大幅減少。
 ○看護(64)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少し、志願者数は4年ぶりに100人を下回った。